

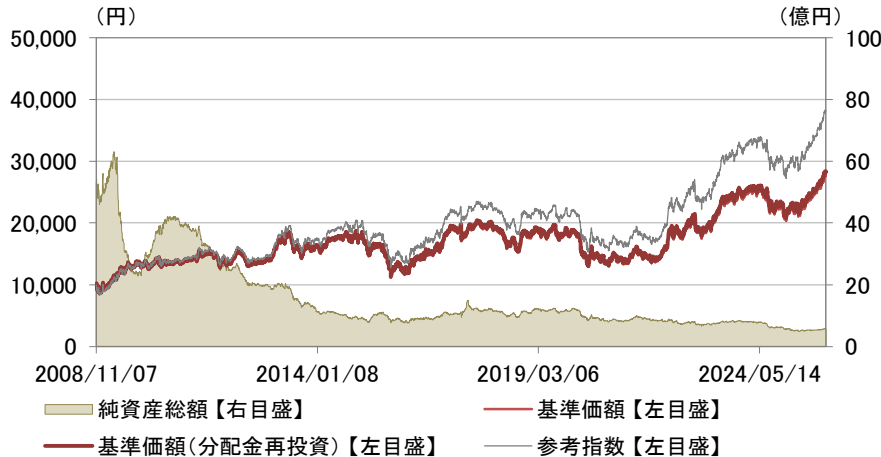
ブラデスコ ブラジル債券ファンド(成長重視型)

月次レポート

2025年
11月28日現在

追加型投信／海外／債券

■基準価額および純資産総額の推移



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、IRF-M指数(円換算ベース)です。
- ・参考指数は、当ファンドのベンチマークではありません。
- ・詳しくは、後記の「本資料で使用している指数について」をご覧ください。
- ・参考指数は、設定日翌営業日を10,000として指数化しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	27,730円
前月末比	+1,045円
純資産総額	5.70億円

■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第34期	2025/10/08	10円
第33期	2025/04/08	10円
第32期	2024/10/08	10円
第31期	2024/04/08	10円
第30期	2023/10/10	10円
第29期	2023/04/10	10円
設定来累計		340円

- ・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	3.9%	11.5%	22.7%	31.3%	47.3%	183.1%
参考指数	4.1%	12.4%	24.5%	35.0%	58.3%	282.4%

- ・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
- ・また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
- ・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■資産構成

	比率
実質外国債券	97.2%
内 現物	97.2%
内 先物	0.0%
コールローン他	2.8%

■ポートフォリオ特性

	ファンド
最終利回り	12.8%
デュレーション	2.4

- ・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。
- ・最終利回りは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを示しています。
- ・デュレーションとは、金利変化に対する債券価格の感応度を示しています。デュレーションの値が大きいほど、金利変動に対する債券価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。

■債券格付分布

格付種類	比率
AAA格	0.0%
AA格	0.0%
A格	0.0%
BBB格	0.0%
BB格以下	97.2%
無格付	0.0%

- ・格付は、S&P、Moody'sのうち最も高い格付を表示しています。
- ・なお、付加記号(+、-)を省略して集計し、S&Pの格付記号に基づき表示しています。

■残存期間別組入比率

残存期間	比率
1年未満	14.8%
1～3年	30.5%
3～5年	25.5%
5～7年	15.5%
7～10年	9.1%
10年以上	1.7%

■種別組入比率

種別	比率
国債	97.2%
政府機関債	0.0%
地方債	0.0%
事業債	0.0%
MBS	0.0%
ABS	0.0%
その他	0.0%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

ブラデスコ ブラジル債券ファンド(成長重視型)

月次レポート

2025年
11月28日現在

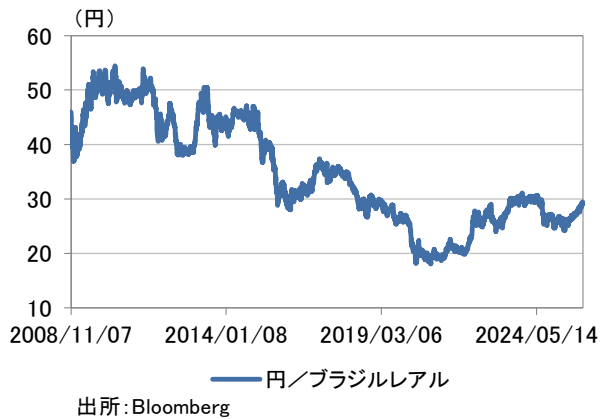
追加型投信／海外／債券

■当月の基準価額の変動要因(概算)

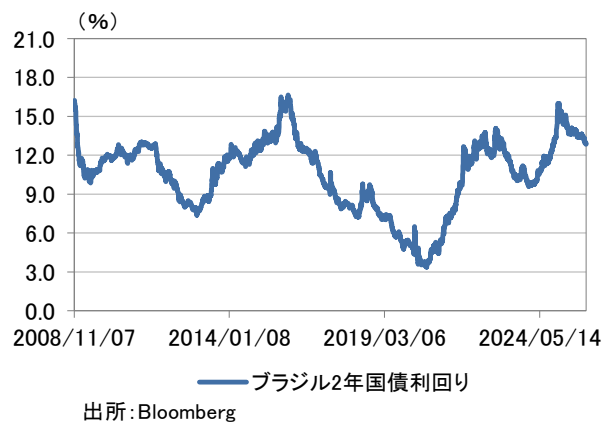
	寄与度(円)
為替要因	570
債券要因	510
その他(信託報酬等)	-35
分配金	—
基準価額	1,045

・基準価額に与えた影響等をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その正確性、完全性を保証するものではありません。

■【参考】為替市況の推移(設定来)



■【参考】ブラジル2年国債利回りの推移(設定来)



・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

ブラデスコ ブラジル債券ファンド(分配重視型)／(成長重視型)

月次レポート

2025年
11月28日現在

追加型投信／海外／債券

■運用担当者コメント

【市況動向】

ブラジル債券市況では、対米関税交渉や国内財政政策の動向が意識される中、10月の消費者物価指数が利下げ実施の障害になっていた(物価目標を超過した)物価水準からブラジル中央銀行(BCB)が掲げる物価目標の上限近くまで低下し、年明け以降の利下げ観測が強まったことなどから金利が低下し、債券市況は上昇しました。

為替市場では、ブラジルの相対的に高い実質金利と財政悪化懸念の好悪材料が交錯する中、日本の財政赤字拡大に対する懸念に加え、政府・日銀の三者会談では本邦当局による介入について具体的な言及がなかったことなどを背景に、ブラジルレアルは対円で上昇しました。

【運用状況(分配金実績がある場合、基準価額の騰落は分配金再投資ベース)】

＜ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド＞

金利戦略では、参考指数(IRF-M指数)対比でデュレーションをほぼ中立としたポートフォリオで運用しました。種別戦略では、割引国債や固定利付国債などの中で流動性が高い銘柄を中心としました。

＜ブラデスコ ブラジル債券ファンド(分配重視型)＞

ブラジルレアルが対円で上昇したことや債券市況が上昇したことなどがプラスとなり、基準価額は上昇しました。

＜ブラデスコ ブラジル債券ファンド(成長重視型)＞

ブラジルレアルが対円で上昇したことや債券市況が上昇したことなどがプラスとなり、基準価額は上昇しました。

【今後の運用方針】

＜ブラジルレアル為替市況見通し＞

ブラジルの潤沢な外貨準備などが他の新興国との比較において優位に働くと考えています。

＜金利・債券市況見通し＞

BCBは、ブラジル経済の動向等を見ながら金融政策を実施すると考えています。

＜運用方針＞

金利戦略では、政局や政策動向等に注視しながら、デュレーションを調整する方針です。

(運用責任者: 笹井 泰夫)

・バンコ・ブラデスコ・エスエーの資料に基づき作成しています。
・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

■本資料で使用している指数について

・IRF-M指数とは、ANBIMA(ブラジル金融資本市場協会)が発表するブラジルレアル建ての国債指数で、固定利付債と割引債により構成されています。
IRF-M指数(円換算ベース)とは、IRF-M指数をもとに、委託会社が計算したものです。

ブラデスコ ブラジル債券ファンド（成長重視型）

追加型投信／海外／債券 ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

ブラジルリアル建てのブラジル国債を実質的な主要投資対象とし、公社債の利子収入の獲得をめざします。

■ファンドの特色

特色1 ブラジルリアル建てのブラジル国債を中心に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

特色2 パンコ・ブラデスコ・エスエーにマザーファンドにおける債券等の運用の指図に関する権限を委託します。

特色3 原則として、為替ヘッジを行いません。

特色4 「分配重視型」は毎月の決算時(8日(休業日の場合は翌営業日))に収益分配を行います。「成長重視型」は年2回の決算時(4・10月の各8日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

・「成長重視型」の分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

・「分配重視型」と「成長重視型」はスイッチング(乗換え)が可能です。

・販売会社によっては、いずれか一方のファンドのみ取り扱う場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

・スイッチングの際は、換金するファンドに対して税金がかかります。また、購入するファンドに対して追加設定時信託財産留保額がかかります。スイッチングの購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

■ファンドの仕組み

・運用は主にブラデスコ ブラジル債券マザーファンドへの投資を通じて、ブラジルリアル建てのブラジル国債等へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。

◆ブラジル債券投資における課税の影響について

海外からのブラジル債券投資について、債券の購入時に発生する為替取引に対して、金融取引税が課せられる場合がありますが、2025年4月末現在、税率は0%となっています。

金融取引税が課せられる場合、税金相当額はファンド全体で負担するため、全受益者にご負担いただくことになります。

なお、今後税制および税率は変更される場合があります。

ファンドでは既存受益者と新規受益者の間で公平性を保つために、新規受益者が金融取引税相当額として、追加設定時信託財産留保額を負担し、既存受益者への影響を緩和する仕組みにしています。

投資リスク

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動 リスク	一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動 リスク	組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。
信用 リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性 リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。
カントリー・ リスク	新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ブラデスコ ブラジル債券ファンド（成長重視型）

追加型投信／海外／債券

投資リスク

■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
 - ・ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
 - ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
- 投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- 収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。
 - ・ファンドではブラジル債券の購入時に発生する為替取引に対し課税される金融取引税に相当するものとして追加設定時信託財産留保額を設けていますが、金融取引税の税率と追加設定時信託財産留保額の料率に差が生じる場合や追加設定と解約の状況等により、実際にファンドの信託財産で間接的に負担する金融取引税額と追加設定時信託財産留保額が異なる場合などには、基準価額の変動要因となります。

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の販売基準価額（基準価額に追加設定時信託財産留保額を加えた価額） ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・サンパウロ証券取引所、サンパウロの銀行、ニューヨークの銀行の休業日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ（「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」）をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。 なお、販売会社によっては異なる場合があります。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	2028年10月6日まで（2008年11月7日設定）
繰上償還	受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎年4・10月の8日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年2回の決算時に分配金額を決定します。（分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。） 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に「NISA（少額投資非課税制度）」の適用対象となります。ファンドは、NISAの対象ではありません。くわしくは、販売会社にご確認ください。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ブラデスコ ブラジル債券ファンド（成長重視型）

追加型投信／海外／債券

手続・手数料等

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に対して、 上限3.3%（税抜 3%） （販売会社が定めます） （購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。）
追加設定時 信託財産留保額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に委託会社が次に定める率をかけた額 ^(※) 0% (※) ブラジル債券への投資に際して行う為替取引に課される金融取引税に相当するものとして委託会社が定める率。料率は今後変更になる可能性があります。必ずしも、金融取引税の税率変更と同じタイミングで変更されるわけではありません。

換金時 信託財産留保額	ありません。
----------------	--------

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 年率1.65%（税抜 年率1.5%） をかけた額
その他の費用・ 手数料	監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・債券の購入時に発生する為替取引に対する金融取引税 ^(※) ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・マザーファンドの追加信託に伴う信託財産留保額・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。 (※) 海外からのブラジル債券投資について、債券の購入時に発生する為替取引に対し金融取引税が課せられる場合があり、その場合はファンドの信託財産を通じて間接的に金融取引税をご負担いただくことになります。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用（信託報酬）および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用（手数料等）の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社（ファンドの運用の指図等）

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

●受託会社（ファンドの財産の保管・管理等）

三菱UFJ信託銀行株式会社

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufg.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034

（受付時間 営業日の9:00～17:00）

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

2025年11月28日現在

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称:ブラデスコ ブラジル債券ファンド(成長重視型)

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
株式会社青森みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第1号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第10号	○			
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○